



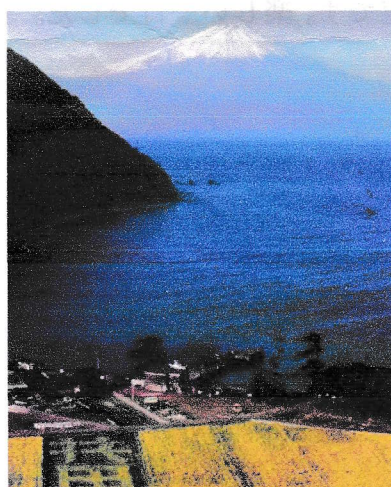
## 特定非営利活動法人権利擁護トーチ

特定非営利活動法人権利擁護トーチ（略称：NPO法人トーチ）の会員、賛助会員、利用会員並びに関係機関の皆様、新年明けましておめでとうございます。

去年は、コロナ、コロナで明け暮れ、東京オリンピック・パラリンピックも延期を余儀なくされました。7月には九州始め全国各地での豪雨災害もありました。コロナ禍でマスク着用、手洗い、外出控えなど私たちの生活スタイルを大きく変更せざるをえなくなっています。その中で、最前線で頑張っておられる医療従事者、エッセンシャルワーカーの皆様には敬意を表したいと思います。

さて今年はどうなるのでしょうか。ネットから少し拝借、「2021年は辛丑（かのとうし）、古きことに悩みながら終わりを告げ、新しき芽生えを見いだす年になりそう。」とあります。昨年話題となったイタリア人作家のパオロ・ジョルダノさんの「コロナの時代の僕ら」では、「僕たちは必要なだけ耐え抜かなければならない。今のところこちらに備えのある唯一のワクチンは、少々面倒であっても、慎重さを保つだけなのだから」「感染症の流行は考えてみることを僕らに勧めている。隔離の時間はそのよい機会だ」という言葉が印象に残りました。欧米ではワクチン接種が始まったというニュースが届いていますが、自分や社会を見つめ直す良いチャンスととらえ、収束後の新しい時代を期待したいと思います。高齢者をとりまく問題について言えば、75歳以上の医療費窓口負担の引き上げが検討されるなど目が離せない状況もあります。NPO法人トーチは、人と人とのつながりを大切にして、活動の充実をめざしていきたいと考えております。本年も皆様の引き続きのご支援をお願いいたします。

副理事長 市川公庸



(静岡県戸田からの富士山：福岡理事提供)



## 高齢者の生活・自立を支援し見守る

当NPO法人は、昨年10月6日に設立登記し活動を始めたばかりの若い法人です。私たち法人メンバーは名古屋市役所で福祉行政を担っていた福祉のプロのOBを中心に活動をしています。

私自身も生活保護・児童福祉・福祉医療・ホームレス対策など幅広い業務に従事し、退職後は特養老人ホーム・養護老人ホームの運営に6年間携わり、その後は貧困・ひとり親家庭の中学生の学習支援員や草刈りボランティアなどの活動も行ってきました。

私も団塊の世代の一員ですが、今のところ健康に大きな問題もなく、これから迎える超高齢化社会に向けて、生活上の困難に悩む人たちを同じ仲間としてお手伝い出来たら幸せと思っています。

皆様が当法人を気軽にご利用下さることを願っています。

理事 福岡 晶

## 活動日誌

12月17日(木)に利用会員Tさんの通院に付き添いました。娘さんと棟違いで住んでいる認知症のある女性です。今回は娘さんのご都合による依頼です。お邪魔すると一人で待っておられ、娘さんが用意した連絡帳と持ち物を確認していただき出発。道中、おしゃべりをしているうちに新瑞橋にあるMクリニックに到着。ほどなく呼ばれ、優しそうな女医さんと面談。質問には自分でしっかり答えられました。近くの薬局で薬をいただき無事帰宅。話し好きで明るい方です。今でも夕食は自分で作って娘さんたちと一緒に食べているとのこと。一人で何でもやれるのでびっくりしました。最近転んで骨折されたので、車を使いましたが歩くこともリハビリになるので、次回はバスで行く予定です。楽しい一日でした。

## <編集後記>

今回は新年号となります。会報誌は1, 4, 7, 10月と年4回発行の予定です。皆様のご多幸とご健康をお祈りいたします。

(会員の状況) 正会員12名、賛助会員11名、利用会員2名

## <発行元>

特定非営利活動法人権利擁護トーチ  
名古屋市天白区池場四丁目802番地の2

TEL/FAX 052-803-6581